

■使用評価マニュアル: 北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアル

■使用評価ソフト: CASBEE北九州\_2014(v.2.0)

## 1 建物概要

建物名称	株式会社響屋火力発電所 石炭・バイオマス発電設備補修工事【タービン補修】	BEE	1	BEEランク	B+	★★★
------	---	-----	---	--------	----	-----

## 2 重点項目への取組み度

重点項目	得点 <sup>※</sup> /満点	取組み度	評価
1 循環型社会への貢献	3.5 / 5		ふつう
2 地球温暖化対策の推進	3.9 / 5		ふつう
3 豊かな自然環境の確保	2.3 / 5		がんばろう
4 高齢社会への対応	1.0 / 5		がんばろう

※ 対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)

評価 凡例	よい 4 点以上	ふつう 3 点以上	がんばろう 3 点未満
-------	----------------	-----------------	-------------------

## 3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

使用CASBEE評価マニュアル:	CASBEE-建築(新築) 2014年版	使用CASBEE評価ソフト:	CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)
<b>1 循環型社会への貢献</b>		スコア平均 3.5	
リサイクルに関する配慮 LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減	スコア 3.2	長寿命化に関する配慮 Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数 Q2/ 3 対応性・更新性	スコア 4 スコア 3.4
内装が乾式工法で設備との錯綜に配慮している。また、再利用可能なOAフロアを採用している。		耐用年数の長い材料や防汚性材等を採用し、建物の維持管理に配慮している。	
<b>2 地球温暖化対策の推進</b>		スコア平均 3.9	
省エネ・省資源に関する配慮 LR3/ 1 地球温暖化への配慮	スコア 3.8	節水に関する配慮 LR2/ 1.1 節水	スコア 4
ライフサイクルCO2排出率が一般的な建物に対して79%とし、地球温暖化への配慮をしている。		節水型器具を採用することにより、水資源の保護に配慮している。	
<b>3 豊かな自然環境の確保</b>		スコア平均 2.3	
生態系保全に関する配慮 Q3/ 1 生物環境の保全と創出	スコア 1	緑化に関する配慮 Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上 LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善	スコア 3 スコア 3
-		敷地西側道路に面して並木を植栽し、周辺環境へ配慮しました。	
<b>4 高齢社会への対応</b>		スコア平均 1.0	
バリアフリーに関する配慮 Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画	スコア 1	<b>主な指標</b> 建物の外皮性能 (BPI評価) 非住宅:BPI値、住宅:省エネ等級 0.71 建物の一次エネルギー消費量 (BEI評価) 非住宅:BEI値、住宅: - 0.73 外構緑化指数 10.4 % 建物緑化指数 0 %	

: 入力欄

: CASBEE-建築(新築)の採点結果から転記してください。